

---

---

**XML 技術者育成推進委員会、インフォテリア認定教育センターによる  
上位レベルのXMLトレーニングを  
「XMLマスター：プロフェッショナル」認定コースに**

---

---

XML 技術者育成推進委員会（事務局：東京都品川区、会長：斎藤信男 慶應義塾大学常任理事兼 W3C Associate Chairperson）は、インフォテリア認定教育センターの提供する上位レベルのXML トレーニングコースが、XML 技術に関する上位認定制度「XML マスター：プロフェッショナル」取得のために適切な教育内容であると認定したことを発表しました。

このたび認定を受けたトレーニングコースは、『XML データの利用』、『DOM/SAX プログラミング』、『Web サービス/SOAP によるシステム連携』の3コースです。これら3コースは、インフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野 洋一郎）が開発し、全国の認定教育パートナーによって『XML データの利用』は2002年4月より、『DOM/SAX プログラミング』と『Web サービス/SOAP によるシステム連携』は2002年10月より、それぞれ提供されています。

インフォテリア認定教育センターでは、2001年1月より提供している『XML 基礎』『XML データの設計』の両コースおよび『XML データの利用』\*1 がすでに「XML マスター：ベーシック」の認定を受けており、このたびの「XML マスター：プロフェッショナル」の認定により、基礎から上位レベルまで一貫した信頼性の高いトレーニングの提供を実現します。

XML 技術者育成推進委員会事務局では、「XML マスター：プロフェッショナル」取得に適したトレーニングコースを認定することにより、BtoB や e-Japan 構想をはじめとするさまざまなシステム構築に必要な高度なスキルを持った XML 技術者の早期育成を目指します。

#### XML マスターについて

『XML マスター』は、XML のスキルを持った技術者の幅広い育成を目標に発足された認定制度です。現場で役に立つ XML 技術者の育成のための適切な試験範囲と問題内容の審査を行う諮問機関として XML 技術者育成推進委員会が存在します。『XML マスター』の称号により、XML 技術力に対する確かな指標を提供し、現在各分野で深刻化している幅広い知識を持った XML 技術者の不足という問題の解決を促進します。 <http://www.xmlmaster.org/>

## インフォテリア認定教育センターについて

インフォテリア認定トレーニングコースは、IT 教育に高い実績を持つインフォテリア認定教育センター（ICEC：Infoteria Certified Education Center）で開催します。インフォテリア認定トレーニングコースでは、今後のビジネスに必要と思われる XML の要素技術やシステム開発技術を、演習や実習をまじえながら体系立ててわかりやすく解説しており、受講者は XML の実践的な知識を習得することができます。インフォテリア認定トレーニングコースは、「XML マスター」認定となっており、受講後の資格取得に最適です。 <http://www.infoteria.com/jp/training/>

### 【インフォテリア認定トレーニングコース内容】

『XML 基礎』XML の特徴、利用分野などを正しく理解することができます。

『XML データの設計』実践レベルでの XML データ・DTD の作成技術が習得できます。

『XML データの利用』XML データを利用するための XSLT 技術が習得できます。

『Web サービス / SOAP によるシステム連携』 Web サービスの仕組みと適用範囲を理解するとともに SOAP を利用して Web サービスを構築する方法について学習します。

『DOM/SAX プログラミング』 XML 文書を取り扱うための標準 API である DOM/SAX を利用したアプリケーションの作成方法を学習します。

\* 『XML データの利用』は、XML マスターの「ベーシック」と「プロフェッショナル」の両認定範囲を含みます。

### < お問い合わせ先 >

XML技術者育成推進委員会事務局（インフォテリア内）

office@xmlmaster.org

（電子メール）

<http://www.xmlmaster.org/>

（ウェブサイト）

大橋

（担当）

以上